

目標達成計画

作成日: 平成 28年 6月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	新入の職員について、十分に法人理念の共有がなされていない	全職員間で、理念の共有を徹底し、実践に繋げていく	①朝礼時に理念の唱和を行う ②寮母室・職員室に理念を掲示し、啓蒙に努める	3ヶ月
2	7	新入の職員について、高齢者虐待や身体拘束等について、まだ十分な研修が行えていない	職員間で互いに切磋、研さんし高齢者虐待防止に取り組む	①虐待防止委員会を発足し、委員会活動を通じて職員への啓蒙を図る	3ヶ月
3	13	新入の職員について、介護スキルや知識が十分身につけていない	定期的な職員研修や外部研修等への積極的な参加を促す	①内部研修の充実 ②ケア会議を定例化 ③実践者研修等の外部研修への支援	3ヶ月
4	19	なかなか、家族様の来訪が増えない	家族参加を促すために、行事案内や施設新聞を発行し、家族や近隣に発信する	①各種行事の案内送付 ②施設新聞の発行	6ヶ月
5	26	新規入居の方について、十分に情報が共有されていない場合がある	入所カンファレンスや定期的なケアカンファレンスを通じて職員間に周知する	①入所時のカンファレンス情報を参加職員と計画作成者が職員周知出来る体制の確立 ②定期的なケアカンファレンスの実施	3ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。